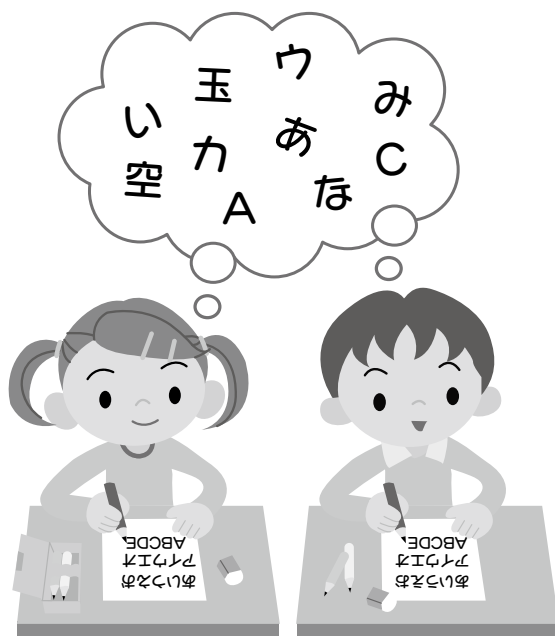


日本語の文字とことば



平仮名・漢字・ABC

あいうえおの本



■ 安野 光雅 絵

福音館書店／1976年／1575円(1500円+税)



温かみのあるたんすの五十音別の引き出しに、言葉と意味が収納されているという設定です。見開き左に木製の一文字、右にその文字から始まる風物の挿絵と縁模様を配しています。「あ」から始まる言葉は何？この形を何と呼ぶ？文字と物の形が、言葉と概念を喚起していきます。

平仮名 五十音順

絵本

総ページ

93, 9ページ

対象

小学校低学年から

平仮名・漢字・ABC

漢字えほん



■ とだ こうしろう 作・絵

戸田デザイン研究室／1994年／1860円(本体1800円+税)



1ページごとに「人」「手」「糸」などの漢字を一文字ずつ取り上げ、その漢字の成り立ちを紹介する絵本です。全 92 文字の漢字について、明るい色調の挿絵の付いた解説に加え、書き順、音読み・訓読み、さらにその漢字を使った文例などが載っています。漢字を視覚的に捉えることにより、漢字のおもしろさが直接伝わってきます。

やさしい漢字

絵本

総ページ

93ページ

対象

小学校低学年から

平仮名・漢字・ABC

漢字の成り立ち —おもしろ漢字塾1—



■WILLこども知育研究所 編・作
金の星社／2010年2月／各2835円(2700円＋税)



「人の体」「動物」「植物」「自然」「住居と服飾」「道具」に関する漢字を取り上げ、漢字の成り立ちと意味を紹介しています。カラーの挿絵や図も多く、漢字が何かの形や様子をもとに作られていることや、様々な部首とつくりがあることに気づくことができる本です。同シリーズに『チャレンジ！難読漢字』『まちがえやすい漢字』『同音異義語』があります。

漢字の成り立ち

図鑑

総ページ
47ページ

対 象
小学校高学年から

◎シリーズ全4巻

平仮名・漢字・ABC

日本の文字 —ふしぎ?おどろき!文字の本①—



■町田 和彦 監
ポプラ社／2011年／3360円(本体3200円＋税)



甲骨文字から始まる漢字の成り立ち、片仮名、平仮名の誕生の歴史など、現在日本で使われている文字について紹介しています。カラー写真や分かりやすい図解資料、コラムやクイズなどが載っているので、文字の歴史を楽しく学ぶことができます。同シリーズに『世界の文字』に『世界の文字』『古代の文字』があります。

文字全般(歴史)

図鑑

総ページ
53,2ページ

対 象
小学校高学年から

◎シリーズ全3巻

平仮名・漢字・ABC

ABCの本 ―へそまがりのアルファベット―



■安野 光雅 絵

福音館書店／1974年／1995円(本体1900円＋税)



見開きの左のページに木片で作ったアルファベット、右のページにそのアルファベットで始まるものが描かれています。アルファベットがだまし絵のようにねじれていたり、周りに描かれた枠に隠されていたりするものがあり、じっくり見たい絵本です。描かれている物の一覧もあるので答え合わせもできます。

アルファベット

絵本

総ページ

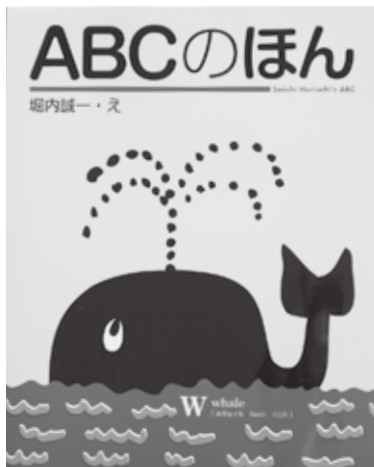
53, 1ページ

対象

小学校低学年から

平仮名・漢字・ABC

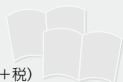
ABCのほん



■堀内 誠一 絵

■竹石 裕 彩色・割付

くもん出版／2011年／1260円(本体1200円＋税)



「A a album アルバム」のように、アルファベットとそれから始まる言葉をA～Zまで1ページに1つ紹介しています。くっきりした線と鮮やかな色の大きな挿絵とこぐまのモノクロの絵を見ながらアルファベットに親しむことができます。

アルファベット

絵本

総ページ

27ページ

対象

小学校低学年から

いろいろなことば

ふしぎなナイフ



■中村 牧江, 林 健造 さく
■福田 隆義 え

福音館書店 / 1997年 / 840円(本体800円+税)

ナイフが「われる」「ほどける」などの普通ではありえない動作・状態を、一語の言葉とリアルな挿絵で見せる絵本です。よく使う一般的な動詞でも、「ふしぎなナイフが」の後に続くと、非日常的で不思議な光景を生み出すことを見事に表現しています。言葉に黄色、桃色の背景色を付けることにより、動詞の活用も自然に示しています。

動詞

絵本

総ページ
28ページ

対象
小学校低学年から

いろいろなことば

たのしいおおきいことば絵本



■五味 太郎 作・絵

ひさかたチャイルド(チャイルド本社) / 2009年(1996年) / 1680円(本体1600円+税)

「はい」と「おそい」のように反対の意味を持つ言葉を6種類取り上げ、使う場面や視点が変わるとどちらの言葉も使えることをカラフルな挿絵で表現しています。ページが倍のサイズに大きく開くところがあり、書名のとおり、見て楽しめる、大きいサイズで作られた言葉の絵本です。同シリーズに『ゆかいにひろがることば絵本』があります。

・形容詞・対義語

絵本

総ページ
51ページ

対象
小学校低学年から

◎シリーズ全2巻

いろいろなことば

言葉図鑑①

うごきのことば



■五味 太郎 監修・制作

偕成社／1985年／1260円(本体1200円＋税)



見開きいっぱいに描かれた教室、農園、キャンプ場などの中に様々な動きを見せる多くの人や動物をユーモラスに描き込み、いろいろな「うごきのことば」(動詞)を紹介している絵本です。後半にはこの本で紹介された「うごきのことば」をカット付きで五十音順に並べた索引もあり、絵を見ながら楽しく動詞を知ることができます。同シリーズに「なまえのことば」(名詞)など9冊あります。

品詞

絵本

総ページ
36ページ

対象
小学校低学年から

○シリーズ全10巻

いろいろなことば

にほんご



■安野 光雅, 大岡 信,
谷川 俊太郎, 松井 直 編

福音館書店／1979年／1575円(本体1500円＋税)



児童文学者や詩人として活躍中の4人の著者が、「小学校1年生のための国語教科書」を想定し、自由な発想により項目を選び作った本です。あいさつの言葉から始まる本文は、全て平仮名のやさしい言葉で書かれています。なぞなぞや物語もあり、落ち着いた雰囲気のある挿絵と資料・写真が随所に付いています。

国語教科書

総ページ
183,3ページ

対象
小学校低学年から

いろいろなことば

ことば観察にゆうもん -たくさんのふしぎ傑作集-



■米川 明彦 文

■祖父江 慎 絵

福音館書店 / 2008年 / 1365円 (本体1300円+税)



日本語の特徴やおもしろさをマンガ風の挿絵を添えて伝えるユニークな本です。日本語学者の著者が多面的に日本語を観察し気づいたことを、「いろんなことば」から「ヘンテコことば」まで17項目にまとめています。小さい子どもから楽しめるちょっと変わった日本語解説書です。

日本語の特徴

ことばあそび

総ページ
48ページ

対 象
小学校中学年から

いろいろなことば

美しい日本語の風景



■中西 進 作

■井上 博道 写真

淡交社 / 2008年 / 2100円 (本体2000円+税)



「美しい日本語」として著者が取り上げた75の言葉について、その意味と歴史、風景を解説しています。あけぼの、うつせみ、くさまくらなど、古典文学でよく目にする言葉から、あそぶ、のんき、かおりなど現代語でもよく使う言葉まで、新旧併せて紹介しています。それぞれの言葉に添えられた31枚のカラー写真も楽しめる美しい本です。

古語の意味

言葉の意味

総ページ
213, 2ページ

対 象
中学生から

いろいろなことば

方言の絵事典 — 日本語の豊かさにふれる 全国のことばを使ってみよう! —



■ 真田 信治 監修

PHP研究所／2006年／2940円(本体2800円+税)

日本各地の方言を「あいさつの方言」「気持ちを表す方言」「動作を表す方言」「名前を表す方言」に分けて紹介し、方言と意味、使われている地域や解説などをまとめています。300語程度の方言を収載し挿絵も多く、方言についての入門編参考図書として使える本です。巻末に方言引きと都道府県別の索引が付いています。

方言

図鑑

総ページ

73,6ページ

対象

小学校中学年から

いろいろなことば

ポプラディア情報館 方言



■ 佐藤 亮一 監修

ポプラ社／2007年／7140円(本体6800円+税)

一章「方言って、なんだろう?」に始まる、方言に関する情報を満載した図鑑です。方言の定義、歴史、日本全国の方言の違いと特徴などを、地図や写真、分かりやすい資料とともに解説しています。方言について調べるときの方法や、参考図書、ウェブ情報も載っているので、調べ学習に役立つ一冊です。(方言で語る「桃太郎」のCD付き)

方言

図鑑

総ページ

190,9ページ

対象

小学校高学年から

ことわざ・慣用句

どうぶつことわざえほん



■ きたやま ようこ 作

のら書店／1999年／1365円(本体1300円+税)



「あたまかくしてしりかくさず」に始まり、最後の「わらうかどにはふくきたる」で終わるまで、五十音の文字から始まる 44 のことわざを紹介しています。見開きの右のページには漢字を使った正しい表記とことわざの意味が、左のページには動物を描いたユーモラスな挿絵とコメントがあり、分かりやすく見て楽しい絵本になっています。

ことわざ

絵本

総ページ
91ページ

対 象
小学校・中学年から

ことわざ・慣用句

ことわざ絵事典



■ ことばと遊ぶ会 編

■ すがわら けいこ 絵

あすなろ書房／2007年／1575円(本体1500円+税)



よく使われる 159 のことわざを楽しい挿絵付きで紹介し、意味とその使い方を示しています。難しい言葉には「参考」として解説を付け、同類語や反対語になることわざがある場合は、それらも併せて紹介しています。巻末に便利な索引が付いています。

ことわざ

事典

総ページ
75,4ページ

対 象
小学校・中学年から

ことわざ絵本



■五味 太郎 著

岩崎書店／1986年／1050円(本体1000円+税)



「急がばまわれ」「さるも木から落ちる」などの一般的な 100 のことわざを多くのイラストとともに紹介しています。見開きの右ページにことわざと意味を、左ページに愉快的解説と新作ことわざを載せています。ことわざを五十音順に並べた索引も付いていて、楽しみながら学ぶことができます。『ことわざ絵本 Part 2』もあります。

ことわざ

絵本

総ページ
209,2ページ対象
小学校高学年から

○シリーズ全2巻

おもしろからだことば 頭編



■石津 ちひろ 文

■石井 聖岳 絵

草土文化／2003年／1365円(本体1300円+税)



体の一部を表す言葉を含んだ慣用句を「からだことば」と表現し、頭・目・鼻・口・耳・顔を使った 38 の慣用句を集めています。「○○○っていう意味なんだ。」のように、子どもに話しかけるような文体で書かれ、振り仮名も付いているので、慣用句学習の入門編として親しみの持てる一冊です。続編に「おもしろからだことば 体編」があります。

慣用句

総ページ
79ページ対象
小学校中学年から

○シリーズ全2巻